

Ever Green

4
2018
Vol.290

|特集| 組合員の期待に応えるJAに





素直につくれば素直でキレイな きのこになるんですよ

ぶなしめじ生産者 坂田毅彦さん

今月の
目次

第6回フォトコンテスト入選作品

「ハウス栽培で収穫」 田尻 光雄



表 賞 優秀賞

撮影場所 若穂

評 語 イキイキとした被写体の表情をうまくとらえ、カメラマンとの距離感が伝わる魅力的な作品です。ハウスキュウリ栽培に着目した点も良いでしょう。構图的にアングルを上からにしても面白かったと思います。

目次

Green Spot 人	2
Green Topics JA	
7億3千万円の達成を確認	4
Special Issue 特集	
組合員の期待に応えるJAに	8
Member's Power	12
健康長寿学	14
農力アップ塾	16
Green Information	18



生育状況を確認



培養中のきのこを搬入



出荷目前にせまったぶなしめじ

プロフィール

名 前	……坂田 毅彦さん
年 齢	……59歳
営 農 地 域	……川中島町今井
栽 培 品 目	
(経営規模)	……ぶなしめじ (年間約30万本出荷)
農業従事者	……本人、従業員7人

“素直”なきのこづくり

「あんまり表に出たくないけれど…でも、きのこ農家が精一杯やっていることをPRしないとね」と取材に応じてくれた坂田毅彦さん。共和でりんごや苗木を生産する農家に育ち、20代で就農し、家族らと作業に励みます。しかし、経営や将来の労力負担、人手の確保など、家業の行く末を案じることが常にあったといいます。そんな折、中野市の農業仲間のもとを訪れた際に、「屋根の下、年中作業があるぶなしめじ栽培」を見て、「単純に良いなと思った」と転作を検討。しかし、条件が整わず実行には至りませんでした。就農から10年が経過した頃、親戚から川中島にある土地の有効活用をすすめられ、とんとん拍子に条件が整い、念願のぶなしめじ栽培をスタート。農業仲間やJAから技術や知識を学び、「言われた通りにやる」という「基本」に沿った作業で、早期安定経営につなげました。

作業に慣れると、「手を抜くこともありましてね」と振り返る坂田さん。その結果、生育がそろわず、大きさや重量がバラバラの「顔が違うきのこ」になり、ロスを増やした苦い経験も…。改めて手を抜かないことの重要性を感じたといいます。その経験をもとに、栽培歴が20年を超える今も、「毎年1年生」と、基本に忠実な作業を継続。「全部を同じようにそろえるのはなかなか難しいけれど、素直につくれば、素直でキレイなきのこが出てくるのが分かりましてね…それが嬉しいんですよ」と目を輝かせます。

少数精鋭で産地を守る

転作した当時に比べ、現在のきのこ価格は低迷し、そのあおりを受けJA管内に20軒ほどあったぶなしめじ農家は、9軒にまで減少。「きのこ業界は全体的に大変厳しい状況」と坂田さんは顔を曇らせます。しかしその中でも、きのこ生産者は産地を守るため、2カ月に一度の懇親・情報共有会、安全・衛生への取り組み強化、生産量の維持など、厳しい状況を乗り切ろうと経営努力を続けています。「良い点悪い点はみんなで話し合えば良い意見が出るし、解決策を誰かが発見し、共有すれば早い。それができるのがこの厳しい環境を乗り切っている今の仲間だと思っていますし…少数精鋭、精一杯ですよ」と生産者仲間との「絆」と産地維持へ思いを馳せます。

業界に春の訪れを

今後の展望を聞くと、工場の設備更新等、価格低迷の中でどうすすめるかなど「課題」があるといいながらも、「元気な限りは続けたい」と意欲を見せる坂田さん。「価格が下がれば辞めたいなんてしょっちゅう思うこともあります…」と苦笑いもしますが、「やっぱりきのこは、正直だから良いんですよ。キレイで重量のあるきのこが出てくるのがやりがいになりますし、それが魅力なんですよね」と顔をほころばせます。

工場の外は、厳しい冬が過ぎ、春の足音が聞こえています。工場の中で坂田さんは、出荷を目前に控えた「顔のそろった」ぶなしめじに目を配りつつ、品質の良いきのこを出荷することで業界にも苦境を乗り切る“春”が訪れるように、そんな願いを込めています。

7億3千万円の達成を確認



グリーンパレス会場(2/19)



グリーンホールミナミ会場(2/27)

A・コープ直売コーナー「グリーンスマイル」に出荷するA・コープ直売会は、2月8日から3月8日まで14会場で「出荷者反省会」を開きました。会では、販売実績の確認や売れ筋品目の傾向、栽培・出荷上問題になったことなどを確認。なかでも、販売実績については、秋の天候不順の影響で、10・11月は計画や前年実績を割り込んだものの、冬期の継続的な計画出荷、会員の栽培努力、さらには、ファーマーズ権ノ井店の改装開店も追い風となり、7億3千万円の目標を達成する見込みであることが報告されました。

反省会を通じ、生産者の一人は、「安全安心はもつ当然のものとして、おいしい農作物づくりを追求したい」と発言。JAでは、生産者の手取り向上と、さらなる直売会の飛躍に向けて、講習会等による生産者への栽培技術指導や農業開発事業による支援を引き続きすすめる考えを示しました。

新システム導入で繁栄を



機械の使い方を学ぶ生産者

松代農業総合センター農産物直売所は3月1日、レジシステムを「農産物直売所向けPOSシステム」に変更しました。これにより、生産者による出荷の効率化や商品管理等の労力負担軽減をはかり、直売所のさらなる繁栄につなげる考えです。

システム導入に向け、2月末にバーコード作成や機器の操作方法等について講習会を開催。出荷者からは「従来に比べ手間がかかる」等の声も寄せられました。システム変更の目的を明確にし、理解協力を求めました。

現在一部改修工事がすむ同直売所では、工事後5月に改装イベントを企画し、さらなる集客をめざします。

食農教育実践者を表彰

もも部会は29年度中、次代への「食農教育活動」の実践を方針に盛り込み、保育園等への「もも」の贈呈を初実施するなど、地産地消の拡大、農業のPRに役割を果たしてきました。

同部会では、この一環として、小学生に栽培ほ場を提供し、栽培指導を行う部会員山本典男さん(篠ノ井)とNPO法人風とみどりの会(川中島)に対し、食農教育活動、延いては部会活動に貢献したとして、表彰することを決定。篠ノ井支部では3月6日に、島田栄一部会長兼支部長と杉村清美副支部長が、山本さんの貢献を称えて記念品を渡しました。



表彰された山本さん(中央)と記念品を渡した島田支部長(左)と杉村副支部長(右)

部会の枠をこえて情報共有をはかる



意思結集や情報共有につなげた会場

果樹4部会（りんご・もも・ぶどう・新興果樹）は、篠ノ井のグリーンパレスで3月26日、「合同研修会」を開きました。各部会員が大勢集まり、部会の枠をこえて情報を共有・交換できる貴重な機会となっています。

研修会には各部会員、JA役員、関係団体など180人が出席。研修内容は、生産者が「販売」にも目を向け、消費者や市場の要望に即した農作物栽培・出荷につなげることを目的に、JA全農長野から「果実の消費宣伝」や「輸出」の取り組みについて講演を聞きました。また、講演後には懇親会を開き、部会員同士で、農業や栽培に関する情報を交換しました。

講演前にあいさつした宮澤雄彦新興果樹部会長は、「導く部会の生産者と話をすると、新しい発見や意欲につながる。後継者不足に嘆くが、今やっているみなさんが意欲を持って一生懸命やれば、子どもたちはその姿を見て、継ぐ気になるはず。そういう意味でも、意欲向上へとつなげてほしい」と話しました。神農組合長は、「JAはJA、部会は部会ではなく、JAは部会運営や課題について、部会のみなさんとの徹底的な対話のもと、支援する」と、改めて部会とともに歩むJAの姿勢を示しました。

合同研修会前には、各部会で「定期総会」を開催。29年度の部会活動の振り返りと、30年度の活動方針などを盛りこんだ議案を承認しました。また、今期は役員改選の年。2年間に渡って部会を牽引した役員を労うとともに、新役員体制のもとでさらなる発展に願いを込めました。

新部会長は次のとおり。（部会名・氏名（敬称略））

- ▽りんご 中嶋正 ▼もも 須坂修一
- ▽ぶどう 深美孝夫 ▼新興果樹 小山英博



消費宣伝会の展開について学ぶ

振興品目中心に生産を

花き部会は、篠ノ井のグリーンパレスで3月16日、「定期総会」を開き、新年度の事業方針を確認しました。部会員ら50人が出席。トルコギキョウやコギクなどの振興品目を主軸とした生産基盤拡大と部会活動の活性化で、「出荷本数175万本、販売額1億円」の達成と、生産者手取りの倍増につなげることを目標に掲げました。宮川昭太郎部会長は、「昨年の反省を生かし、取りこぼし無く出荷し、力を合わせて1億円を達成しよう」と呼びかけ、新部会長の山岸徳さんにバトンを引き継ぎました。



議案を拍手で承認する部会員

親子ふれあい農業塾締めくくる

優良組織表彰受賞

J Aが更級農業高校と開く「親子ふれあい農業塾」が3月6日、安曇野市穂高で開かれたJ A長野県食農教育推進大会で「J A長野県食農教育優良組織表彰」を受けました。J Aグループで、農業体験学習等「食農教育活動」を実施する団体のうち、同塾の「高校生と連携して取り組んでいる点」等が評価され、表彰されました。J Aではこれを機に、さらなる塾の発展と、組合員組織等と連携した企画等で食農教育活動をすすめる、次世代へ農業をPRしていきます。



塾の経過を報告する鶴田宮農次長



力を合わせて粉を練る塾生

そば打ちに挑戦

3月10日には、篠ノ井の営農センターで同塾番外編講座を開きました。塾生15組が参加し、地域のそば打ちグループ「そば打ちま専科」を講師に松代産の粉を使った「そば打ち」を習いました。

塾生はそば粉を練る作業から挑戦。伸ばす、切る、ゆでるまでの工程を協力しながら自分たちの手ですすめました。最後に一年の活動を振り返りながら打ち立てそばを頬張り、活動を締めくくりました。

雪中りんご出来上々

生産販売部は、大岡で3月14日、雪中で保存していた「りんご」を掘り出しました。農産物の出荷が減る春先の目玉品として消費宣伝会やA・コープで付加価値販売することを目的に、1月中旬から天然の雪室で貯蔵。販売機会を前に、大型重機やスコップで固くしまった雪を掘り、りんごが入ったコンテナを搬出しました。りんごは適度な温度・湿度で貯蔵したことにより、水々しく、鮮度抜群の逸品となり、17日に東京都で行われた出張販売や21日のパルセイロ機で販売し、好評を得ました。



雪中貯蔵したりんごを運び出す職員



にぎわう堆肥の詰め放題企画

周年祭で特別セール

J Aファーム篠ノ井店・松代店は3月17日・18日、「周年祭」を開きました。本格的な農作業シーズンを前に、肥料や農薬、雑などの農業資材を特別価格で販売。店舗は開店から多くの来店客で、にぎわいました。17日には大好評の企画「堆肥の詰め放題」を両店で開催。来店客は専用のビニール袋を100円で購入し、好きな量を詰めました。男性客は、「お得感があり、自分の好きな量を購入できるので嬉しい」と話し、袋から溢れんばかりに詰め込んでいました。

JAを知る囲碁大会に

JAは篠ノ井のグリーンパレスで3月4日、「第19回長野南地区アグリ杯囲碁大会」を開きました。小学生以上の95人が出場し、6ランクに分かれて全4試合を戦いました。

この大会は、地域貢献活動の一環で開催。賞品としてJAの農産物を贈ります。出場者は、「農業をやっていないから、JAのこともよく知らずにいたが、知る機会になる。農産物も嬉しいので、これからも続けてほしい」と話しました。



各ランク優勝者(敬称略)

- ▷A=早矢仕昭 ▷B=小林正己 ▷C=片桐正
▷D=泉馨 ▷E=坂本光男 ▷F=吉田幸俊

新入生の交通安全を祈願



ランドセルカバーを手渡す中島理事

若穂地区2支所は3月12日、地域貢献を目的に、「ランドセルカバー」100枚を同地区住民自治協議会に寄贈しました。地区内3小学校に入学者する新一年生の交通安全祈願を目的とした今年で3回目の取り組み。同協議会を通じ、97人の児童に届けられます。

贈呈にはJA役員が協議会事務所を訪問。「子どもたちが安全に通えるよう、JAとして支援をしていきたい」と話し、手渡しました。



AC NAGANO
PARCEIRO
©2008 PARCEIRO

2018 シーズン到来!

JAと一緒にAC長野パルセイロを応援しよう!

JAでは、2018年シーズンよりAC長野パルセイロトップチームおよびレディースチームの「シルバースポンサー」となり、AC長野パルセイロを応援してまいります。

篠ノ井の南長野運動公園「長野Uスタジアム」で開かれるホームゲームでは、農産物や農産物加工品の販売ブースも毎回出店します!

また、農産物出荷の最盛期には、冠試合を企画中!AC長野パルセイロやサッカーを通じ、農産物の消費拡大やJAのPRをすすめ、組合員のみならず還元できますようつとめてまいります。



観戦に嬉しいグルメを販売



オリジナルスタジアムグルメ開発中
(写真は昨年度大好評を得た「りんころ」)

ホームゲーム出店予定(4月~6月)

4月28日(土)	14:00キックオフ
5月6日(日)	13:00キックオフ
6月10日(日)	13:00キックオフ

組合員の期待に答えるJAに 地区懇談会におけるご意見への回答

みなさまからお声をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

JAでは、組合員みなさまのご期待に応える事業運営をめざし、29年度の事業経過のご報告と、新年度の事業計画をご提案・ご説明すること、そして、組合員みなさまのご意見ご要望をお伺いすることを目的に、「地区懇談会」を2月から3月上旬にかけて開き、2,404人の組合員みなさまにご出席いただきました。

今回の特集では、懇談会にて寄せられたお声の中から一部を抜粋し、JAの回答を掲載いたします。また、お寄せいただいた全てのお声は、JA内で共有し、取り組める事項は即実行し、実行に期間を要するものは、事業計画に反映した上で、着実にすすめてまいります。

営農事業

問

JA自己改革の「農業所得の増大」について、具体的に何%向上させるかを示した方がいいのではないかと。

答

当JAではさまざまな品目を取り扱うため、一律の向上率を設定することは困難であると考えますが、

●流通センター・共通所の経費や資材費について、利用高奨励等の対策をすすめる中で5%削減

●生産物の品質統一・向上をめざした営農指導、市場への積極的な交渉、PRによる、手取りを「5%向上」

これらによる「農業所得10%向上」を大きな目標に掲げ、全事業を通じて努力を重ねてまいります。

担い手対策

問

JAの指導や助成を受け農業で成功する人や農業に挑戦する後継者はいるのか。また、農家が減っている中、次世代対策として実際にどんなことをしているのか。

答

地域の多くの農家は、JAへの出荷販売を通じ、ご息を大学まで進学・卒業させるなど、農業でしっかりと生計を立てています。また、青壮年の盟友の多くが、JAと関わりを持ち、自身の農業経営はもちろんのこと、地域農業を守り、発展させるべく、経営努力を続けています。

JAでは、担い手の栽培技術の相談・指導、農産物の販売をはじめ、農地や規模拡大に向けた経営指導、農業開発積立金や融資等による金銭的な支援を含め、担い手の営農・経営支援に力を入れてまいります。



29年度より新たに花き講座も取り入れた「グリーン農業講座」

また、基礎的な栽培技術を指導する「グリーン農業講座」や「果樹セミナー」には定年を機に就農した生産者や女性を中心に多くの担い手に参加をいただき、栽培技術の向上はもとより、共通出荷の促進や、出荷物の品質向上につながっております。

農業開発積立金

問

「農業開発積立金」はJA独自のものか、市の補助金との併用はできるのか。事業拡大を願う。

答

当JA独自の事業です。具体的な事業内容は営農懇談会や地区懇談会でお示しした資料をご覧ください。くことにも、お近くの営農技術員にご相談ください。

行政による補助がある事業は、行政補助を優先し、農業開発積立金による助成は併用できませんので、予めご了承ください。

また、懇談会でいただきました事業内容の追加や見直しのご要望は、内部で検討させていただきます。

問

後継者がいないため耕作を依頼するが、円滑にいかないの、JAに支援してもらいたい。また、遊休農地の貸借について、地域で情報を共有・相談できる窓口を流通センターや支所につくってもらいたい。

答

遊休農地・耕作放棄地対策は農業公社と連携し対策をすすめます。農地貸借のご相談は営農技術員や営農部農業振興課でもお伺いいたします。

遊休農地・耕作放棄地対策

で、ご相談ください。
また、遊休農地対策をすすめてほしいとの多くのご意見ご要望をいただきました。JAでは、子会社による対策をはじめ、農業の担い手育成と農地の継承、農業法人との連携による農地保全をすすめる、農地の有効利用、荒廃化未然防止に引き続き取り組んでいます。

問 子会社(農業経営部)の経営状況はどうか。9ヘクタールとあったが、品目別面積の割合はどうか。また、樹園地リース事業について説明してもらいたい。

答 事業年度によって差はあるものの、順調に経営しています。

遊休農地の集約ができた地域から耕作し、果樹が21ヘクタール、野菜ほかで7.6ヘクタールとなっています。

樹園地リース事業は、耕作の委託を受けて子会社が整備・耕作した園地を、地域の担い手農家に貸し出す事業です。29年度はリースに向けて園地整備等の準備をすすめました。

問 有畜鳥獣対策について、JAが直接対応することはできないのか。

答 有畜鳥獣対策については、地区によって状況が違い、地区の実情に合わせた対策や運営をはかるために、各地区協議会ですすめていただいております。

営農指導

今後も、JAでは農業開発積立金より各協議会へ助成金を交付し、運営支援をすすめることにも、親友会と地域の仲介を行うなど、有畜鳥獣対策への協力を継続します。

問 「出向く営農指導」について、大口農家にしか出向いていないのでは？小規模や家庭菜園程度の農家は、対象外か。

答 経営規模に限らず、営農指導を行っております。営農技術員は、日常的に園地巡回を行っていますが、時間帯により、お会いできないことも間々あります。相談等がございましたら、お手数でも営農技術員が駐在する流通センター・共通所、支所、営農資材センターまたは、技術員の携帯へ直接ご連絡いただけますよう、お願いいたします。



ほ場巡回指導をすすめる営農技術員

生産販売事業

市場流通

問 輸出が盛んになってきているが、輸出への考え方を示してほしい。

答 JAでは、国内消費を重点として、県内外市場への出荷を前提にしておりますが、輸出についても、販路拡大と農家所得の増大をめざしてすすめております。

なお、「もも」と「ぶどう」については、すでに香港への輸出に取り組んでおります。今後、他品目につきましても、検討をすすめます。

問 品目によって精算が遅いと感じることがあるが、期間の目安を示してほしい。

答 品目や品種によって販売先や精算方法が異なるため、精算に時間を要する場合があります。生産部会等の総会や品目別講習会等を通じ、都度ご説明するとともに、迅速な精算につとめますので、ご理解をお願いいたします。

流通センター・共通所

問 流通センター・共通所のももの精算経費が高すぎる。経費率を下げる努力をしているのか。共通所の統合や資材価格の交渉など組合員が目に見る結果が出るように努力をお願いしたい。

流通センター・共通所のももの精算経費が高すぎる。経費率を下げる努力をしているのか。共通所の統合や資材価格の交渉など組合員が目に見る結果が出るように努力をお願いしたい。

答 ももやりんご等の共通品目は、選果機等の償却費や選果荷造り等の労務費が多くなるため、ぶどうやフルーンなどの個選品目より経費がかかりますが、効率の良い運営に取り組み、コスト削減につなげます。

資材価格については、仕入ロットや時期に注意し、低価格にて仕入れ、ご提供できるよう努力をすすめています。

問 光センサー導入による品質統一は良いことだが、選果人によって選果内容が違うことがある。特に収穫講習会での選果内容と実際の選果内容が異なっていると感じるので、統一するべき。

答 選果前に、選果人と部会役員を交えた講習会(自揃い会)を行い、周知をしております。選果内容に差が生じないよう、選果中も定期的に選果内容の確認を行いながら徹底をはかります。



選果がすすむ川中島共通所

問 直売所の価格設定について、市場で仕入れたものと同じ、または高いのはいかなるものか。また、価格は誰がつけているのか。

答 直売出荷物の価格は、各生産者が市場情勢や店舗の販売価格、品質等、またそれぞれのこだわりにおいて価格を決め、出荷していただいております。そのため、同じ品目であっても多少の価格差がありますが、それぞれの生産者の想いを尊重しています。ただし、明らかに価格差があるものにつきましては、店舗担当者が確認し指導しています。

問 「オリジナルブランド」とは何か、また「直販事業の拡大」に向けた取り組み状況は。

答 農産物加工品向けに「GREEN QUALITY」と（グリーンクオリティ）という商標を取得し、「ジャム」等をはじめ、農産物への活用も検討しています。



商標を取得した GREEN QUALITY®マーク

29年度は、「JAオリジナル頒布会」を企画し、下位等級品の販売拡大をはかることにも、県外向けに贈答用農産物の「新聞広告」「ダイレクトメール」を実施

し、営業課の贈答販売等直販実績の伸長につなげていきます。

生産購買事業

問 肥料・農薬の配達料がかかるのは仕方ないが、料金形態について事前告知するとともに、金額を検討してほしい。

答 施肥防除の手引きに掲載いたします。現状の配達料は、肥料20kg以上1袋につき54円、15kg1袋につき37円、10kg以下1袋につき27円とさせていただきます。なお、配達にかかる人件費や運送料等の委託配達料につきましては、JAにて負担し、生産者の経費負担の軽減につとめておりますのでご理解をお願いいたします。

問 農薬代が高い。ジェネリックで対応してほしい。ホームセンターとの価格差があり、JAは高い。

答 ジェネリック農薬は現在4剤（ジェイエース、ペンコセブ、コンバカレール、カルナクス）の登録があり、JAでは、すべての商品をお取り扱いをしておりますのでご利用ください。

組合店の価格については随時調査し価格設定に反映させておりますが、品目ごとに比較するとやはり価格差が発生するのが現状です。今後メーカーとの価

格交渉を続け、年間特別予約を最安値にセール企画等も盛り込みながら、引き続き適正な価格設定と購買の安定した品物の供給につとめます。

問 レンタル事業の状況はどうか。JA独自で行えないのか。

答 JA全農長野と連携し、乗用トラクター2台についてレンタルを行っております。当JAではみなさまのご要望をふまえ、JA独自のレンタル事業の実施について検討し、早期の開始をめざします。

福祉事業

問 人簡ドックへの助成は、家族は対象にならないのか。ヘルススクリーニングの受診者数が少ないのでは

答 人簡ドックへの助成は受診者ご本人さまが組合員であることが原則となりますので、ご家族さまが助成を希望される場合には組合員加入をお願いいたします。

懇談会でご報告したヘルススクリーニングの受診者数につきましては、12月末（6月受診分のみ）の人数であるため、最終的な受診者数の報告は総代会時となります。なお、継続して人簡ドックを受診される組合員の中には、ご自身で直接

病院にご予約されている場合もあり、実際の受診者数は報告分よりも多いものと考えられます。

金融事業

問 「マルシェ」は大変良い商品だったので、今年も取り扱ってほしい。

答 JA農産物直売所クーポン券付き定期貯金「マルシェ」につきましては、30年度もお取り扱いをいたします。商品の詳しい内容は、支所へお問い合わせください。（本誌18ページにも概要を掲載しております。）

なお、本商品は30年度をもちまして、全国的にお取り扱い終了となります。ぜひ、この機会を逃さずご利用ください。

共済事業

問 共済契約額が増えた理由は？

答 30訪問活動による保障点検が功を奏するとともに、「建物更替共済」の仕組改定（29年4月）により、今までより低廉な掛金で大きな保障に加入いただけるようになったことが、契約実績増につながったものと考えております。引き続き、組合員・利用者みなさまに、「ひと・いえ・くるま」の総合的な安心をお届けするため30訪問活動を軸に普及活動に取り組みます。

問 自動車事故査定業務体制の変更が周知されたが、利用者への対応に影響はないか。また、休日対応も継続するののか。

答 利用者さまへの影響はありません。万二の自動車事故の際は、お近くの支所または、「JA共済事故受付センター」へご連絡ください。休日につきましては、今まで通り、「JA共済事故受付センター」、「JA共済サポートセンター」のご利用をお願いいたします。

今後、事故受付やアドバイス、現場急行対応、レッカー、ロードサービスなど事故・故障等に対して24時間365日さまざまなサービスを提供し、みなさまの安心を支えます。

運営・企画・管理

問 JA事業運営は一層厳しくなると思われるが、事業の合理化、支所の統合を検討する段階ではないか。また、近隣JAとの合併は考えていないのか。

答 事業環境の変化に伴い、JAの経営も時代に即したものに変わっていく必要があります。30年度は中期3カ年計画最終の年であり、次期3カ年計画樹立の年として、組合員のご意見をふまえて、時代に即した計画へと検討を

すすめていきます。経営面については、あくまでも自己責任を継続してまいります。

問 政府の農協改革による員外利用規制に伴う株式会社化はすすんでいるののか。

答 県下JAの動向を参考に検討をすすめており、30年度中には株式化が可能な事業より事業譲渡をすすめる予定です。

問 「JA自己改革」と掲げているが、難しいことやできなかったこと、今までしていないことに取り組むことが改革ではないか。

答 JAでは中期3カ年計画をもとに、「農・くらし・JA・共感をつくる」ためのそれぞれの具体的な取り組みを着実に実施することを、「JAの自己改革」と位置付けています。この取り組みの中には、改革中に新たに取組み始めたものもありますが、継続することこそが組合員の利用や利益につながるものとして、懸命に継続している事業も数多くあります。広報が不足している部分もあるため、今後総代会等で成果をしっかりと示してまいります。

問 旧三本柳支店の後利用が決まったようだが、他の旧店舗等の遊休施設の活用をすすめてほしい。ま

た、故障が目立つコイン精米機は入れ替えてほしい。

答 旧三本柳支店については、中期3カ年計画とJA自己改革「くらしをつくる」取り組みにもとづき、地元団体の要請を受け、児童の育成支援を目的に賃貸しています。他の遊休施設につきましても、組合員の要望をふまえ、施設利用を検討していきます。

コイン精米機の更新は、状況を把握し、必要に応じて検討いたします。精米機につきましても、利用者さまの適切なご利用をお願いいたします。

問 総合ポイントサービスは良いが、ポイントが「JAまごころ商品券」との交換ではなく口座入金にしてもらいたい。また、本人以外は交換できないのか。

答 組合員の事業利用への満足度向上とさらなるJA利用の促進を目的としたサービスであるため、「JAまごころ商品券」との交換を原則としておりますので、ご理解ください。また、同居のご家族さまであれば、代理で交換していただくことができます。

問 グリーンフェスティバル2017は好評だったようだが、次年度も開催するのか、実績はどうだったのか。ぜひ開催してほしい。

答 地区内外から2日間あわせて2万人以上の来場があり、売り上げ実績は2千万円余を達成しました。また、来場者アンケートを実施し、農産物販売や組合員組織による食農イベントについて評価の声を寄せられました。次年度も組合員の要望をふまえ、開催を検討いたします。



大いに盛り上がったステージイベント

問 AC長野パルセイロのスポーツカーとして、組合員には特典はないのか。

答 29年度は支所窓口にてスタジアムの入場割引券を配布しました。

30年度は広報誌等を通じ、割引券の配布を検討・実施するとともに、冠試合の開催により、入場者プレゼント等も行ってまいります。

また、定期的に農産物販売ブースを出店し、PR活動につとめるとともに、事業利用の促進につなげます。

施設

企画

総合ポイントサービス



意欲を持って新年度活動スタートへ

女性部



小林女性部長のあいさつを聞く会場

女性部は、稲里町のグリーンホールミナミで3月26日、「通常総会」を開きました。部員、JA、関係団体ら90人が出席し、4議案について協議しました。29年度は、総支部・支部活動を中心に、農業や食、趣味等の自分たちのための活動にとどまらず、厚生連病院や地域へのボランティア、JA広報誌への情報提供等、さまざまな活動をすすめることができたことを確認。また、「グリーンフェスティバル2017」で食育活動を実践し、農産物のPRや消費拡大にも寄与したことを次への意欲に、30年度の活動方針を承認しました。さらに、各総支部役員も改選し、新年度活動へスタートを切りました。



議案を承認する会場

小林浜子部長は、29年度を振り返り、「フェスティバルや各活動を通じ、ひとりではできないことも仲間とともに実現できること、また、女性部員が普段から何気なくやっている活動が、女性部テーマの実現につながっていることも確信することができた」と話し、改めて部員一人ひとりの女性部やJAへの協力・参加を呼びかけました。

「接ぎ木」「せん定」を試験へ

青壮年部



青壮年部篠ノ井東支部は、篠ノ井東福寺のもの試験ほ場で3月23日、「接ぎ木」と「幼木のせん定」作業を行いました。支部員、JA役職員ら12人が参加。品種構成の検討と耐病試験を目的として植えた台木に、基礎技術を確認しながら接ぎ木作業をしたほか、仕立て法の試験の核となるせん定について、話し合い、検討しながら切り戻しの作業をすすめました。



せん定位置を確認する青壮年部支部員

同支部では、昨年12月にももの試験ほ場を整備し、品種構成や仕立て法の検討、台木の耐病試験を行い、優良品種の選定や省力作業法の確立をめざすとともに、「産地維持・拡大」につなげようと、若者の力を結集しています。



運動効果が高い太極拳に挑戦

JA女性カレッジは、運動効果が高いとブームの兆しを見せる「太極拳」講座を開き、37人が参加しました。動作や呼吸などの所作を学び、指先から足先まで意識を向けながら、ゆっくりと体を動かしました。



「気」の流れを感じて動くカレッジ生
(3月22日、グリーンパレス(藤ノ井))



雪中貯蔵のりんごを東京で販売

青壮年部とJA生産販売部営業課は、JA東京むさし管内で出張販売を行いました。「雪中貯蔵のりんご」を中心に味や珍しさをPRしながら販売。部員は、「JA産の農産物に興味を持つきっかけになれば良い」と、来店客に声をかけながら、販売していました。



産地をPRする青壮年部員
(3月17・18日、東京都三鷹市)



利用者自ら清掃活動

女性部川中島町総支部女性学級料理班は、「川中島加工センター」の掃除をしました。組合員、地域住民が利用する共同加工施設を、利用者自らがキレイにすることで、より大切に使う意識を磨こうと毎年行っています。



隅々まで掃除をする女性部員
(3月13日、川中島加工センター)

GreenConnect

グリーンコネクト協定先3JAからキラリと光る話題をお届けします！

JA名は変わりましたが
育んできた絆のもと
協定を継続して参ります

近江 包装米飯を上海で販売 食味特Aの「みずかがみ」



中国に初出荷される包装米飯(左が三井会長)

グリーン近江は、食味ランキングで3年連続「特A」の輝印を受けた近江米「みずかがみ」の包装米飯(パックライス)を中国上海の百貨店、スーパーなどへ輸出販売します。これに伴い、近江八幡市の八幡駅前事業所で2月13日、初出荷式を執り行いました。三井久雄経営役員会会長は「独自のブランド力を生かして、攻めの姿勢で販路拡大につなげたい」と話しました。

「みずかがみ」は、滋賀県が開発した独自品種で粘りとまろやかな味が特徴。同JA管内は、作付面積約3分の1(約1,000ヘクタール)を占める主産地です。4月中旬頃から、上海伊勢丹など5社、8店で2,520パックを試験販売。値段は1パック200gで約20元(340円前後)です。

大阪 地元産米「ヒノヒカリ」 栽培講習会開催



研修会の様子

グリーン大阪は3月23日、地元産米の「ヒノヒカリ」をさらに良質で美味しい米に育てようと、米の出荷者、安全な食と農の研究会会員を対象とした栽培講習会を本店グリーンホールで、参加者97人のもと、開催しました。講師に、大阪府立環境農林水産総合研究所・主任研究員の山田倫章氏、佐野修司氏を招きました。

講習会では、「ヒノヒカリ」の栽培ごよみ、大阪の水田土壌の特徴、水稻の土づくりのポイント、施肥、緑肥を用いた水稻作などについての説明がありました。

地産地食米の「ヒノヒカリ」は、「コシヒカリ」と「黄金晴」の交配によって生まれた米。光沢と程よい粘りがあり、噛むほどに甘みが出てくるのが特徴です。

鹿児島 鹿児島みらい開業式 「組合員・地域に愛され、親しまれるJAへ～新たな未来の創造～」



開業式であいさつする村山組合長

グリーン鹿児島を含む鹿児島市内の3JAは、3月1日に合併し、新たに「JA鹿児島みらい」となりました。この開業式が市内で3月1日に開かれ、行政、各連合会、JA関係者135人が出席しました。式では、村山真一郎組合長が「鹿児島の農業と地域の未来を支え、みなさまのご期待にそえるJAを作っていきます」とあいさつ。その後、常勤役員、代表監事、非常勤理事、監事7人が紹介されました。

また、式にあわせ、JAの決意と組合員・利用者の未来への想いを10年後に伝えるためのタイムカプセルも準備。役員や組合員が書いた手紙や合併調印式の写真データ、地域営業ビジョンなどが次々と封入されました。



80+

自宅でできる転倒予防体操 長野松代総合病院 リハビリテーション部

高齢者の転倒は、ケガにとどまらず、長期の入院や寝たきり、認知症などの介護状態につながる恐れがあります。転倒事故を防ぐため、日常生活に「転倒予防体操」を取り入れましょう。

準備運動 ① ストレッチに挑戦

■股関節のストレッチ(1~2を、3セット)

1. 両足を肩幅より広めに開き、つま先は外側に、膝と同じ方向に向ける。
2. 上半身をまっすぐにしたまま、腰を膝の高さまで落とすようにおろし、10秒数え、もとに戻す。



■ふくらはぎのストレッチ(1~3を、3セット)

1. 足を前後に広げ、両足のつま先と踵は平行になるようにする。
2. 前に出した足の膝を軽く曲げ、胸を突き出すように上半身を前に倒し、頭の前から後ろ足の踵までを真っ直ぐにし、後ろ足のふくらはぎが伸びているのを感じながら10秒数える。
3. 前後の足を交えて、1~2を行う。



筋力向上 ② スクワット(1~4を10回、3セット)

1. 両足を肩幅より少し広めに開いて立ち、つま先は30度を目安に外側に開く。
2. 上半身をやや前に傾け、重心は足裏の中心に置く。
3. 背中をまっすぐにしたまま、椅子に座るようにおしりを引くイメージでゆっくりと膝を曲げ、体を沈めていく。
4. 太ももと床が水平になるまで体を沈めるのが理想だが、無理をせず、できるところまで沈めたら、膝をゆっくりと伸ばして、もとの姿勢に戻す。



筋力向上 ③ つま先立ち(1~2を10回、3セット)

1. 背筋を伸ばして腰幅程度に足を開いて立ち、つま先立ちをするように、踵を上を引きあげる。
 2. 膝を伸ばし、ゆっくりとかかとを降ろす。
- 注意 バランスを崩しそうな場合は、壁やイスに手をつけて行う。



まとめ

- ・まとめて行うのではなく、空いた時間に数回に分けて取り入れても効果があります。
- ・まずは週3回取り入れてみましょう。
- ・体操時は「呼吸を止めず自然な呼吸」で、「無理をしない」「痛みのない範囲」で行いましょう。
- ・2と3の前には必ずストレッチをしましょう。



グリーンカフェ 川中島

開催	毎週火曜日 10時~12時
場所	コミュニティプラザ川中島 (JA川中島支所)
4月17日	食と健康(厚生連病院講話)
24日	野菜づくりの基本
5月1日	お休み
8日	カードで筋トレ
15日	寄せ植え(注:材料費が別途かかります)

グリーンカフェ 若穂

開催	4月26日(木)10時~12時
場所	若穂ふれあいセンター (JA若穂支所向かい)
内容	指先運動に挑戦 (若穂病院講話)
両会場ともお申込み不要!参加費は100円です。	
グリーンカフェに関するお問い合わせ 生活部生活福祉課 tel.293-2061	

近くに あろJAい! グリーン長野

営農資材センター・農業資材店

先月号にお届けいたしました農園資材専門店「JAファーム店」のほかにも、農業資材をお取扱する店舗として、「営農資材センター」「農業資材店」を運営しています。店舗はみなさまのお近くで運営し、店舗面積に限られる中でも、季節の作業に合った必要な農業資材を取りそろえ、利便性の向上をめざしています。JAファーム店の品物を取り寄せることもできますので、お気軽に店舗職員にお問い合わせください。また、営農技術員も駐在し、栽培技術、資材に関する相談、JA農業開発事業や農地に関するお問い合わせ等も伺っております。地域に根差した農業資材店舗をぜひご利用ください。

多くのみなさまにJA施設をご利用いただけるよう、営農・くらしに関わるさまざまな施設をご紹介します。



信田支所経済店舗(信田支所併設)	TEL299-2211	更府支所経済店舗(更府支所併設)	TEL299-2221
大河支所経済店舗(大河支所併設)	TEL266-2231	川中島営農資材センター(川中島共通所内)	TEL284-4475
更北営農資材センター(真島支所敷地内)	TEL284-1660	若穂営農資材センター(若穂支所敷地内)	TEL282-2047
穂内農業資材店	TEL282-3003	★営業時間等は各店にお問い合わせください。	

長野市の芸術館へ足運びロックのペーターベンに老いの魂生きがえり
 高温にゆり起こされてふきつ玉今年の初物延命の贈
 風つよし友達つれて訪れた続々くしゃみ目鼻に花粉
 雪降ると予報いでもすみれいぬふぐり芳しい匂い残して咲き次ぐ
 雪とけてよりそい咲きし福寿草春なのにまた風雪つれて
 庭先の春一番に咲く花を眺めるたびにぬくもりあえ
 平昌五輪金メダル連覇羽生結弦右足に感謝してありがとう
 光矢せ赤銅色の球となる皆既月食のドラマに見入る

小島田 高野 茂子
 下平 番場 道仁
 上布 穂 穂 勲子
 小島田 松井 信子
 大岡 市河 麗子
 大岡 久保田けさみ
 小島田 斎藤 由明
 小島田 清水 威子

小二の娘かろやか暮石打つ
 夢追って生きた平成何残す
 竹槍で北に向かって吠えてみる
 眼光は通か虚空へ極の鷹
 ランドセル長いドラマが待っている
 失敗も考えようで菜です
 栗拾い鎌が鳴るく左右の鎌

塩崎 飯島 教史
 原 小林 仲江
 今井 高橋 清人
 青木島 塚田 敏明
 内堀 内山 克子
 唐白 五十嵐立男
 大岡 久保田立栞

暖かくなって気持ちがいいですが、雑草も抜いても次々にまた生えてきて目立つようになりまして。また休みなしの日々が半年以上続くのか…楽しくできればいいのですが、考え方の違いがあって大変でした。どうなっていくのだろう、不安が増えて…く感じですが、だから後を継ぐ人が減っていくのだと思います。
 (藤ノ井 おひささん)
 ●お八ガキから感謝するお気持ちを感じ、安易に共感したり、強張ってとお伝えできないような気がしました。どうすれば後継者ができるか、お金のなか、魅力なのか、一概には言えません…。でも、やっている方の「声」はきっかけの一つになるはず。「諦める・辛い」よりも、「楽しい・生涯現役で続けたい」との声を後継者のみなさまに発信できればと…思います。

今年の冬は雪が少なく、大変楽でした。野菜が高値で大変だったので、今年はうまく作りたいです。(藤ノ井 村田さん)
 ●車の雪下ろしも少なく…でも、寒い冬でしたね!

コマツナチャンプルーに挑戦しました。コマツナの臭い嫌いがなかったので、ホウレンソウにかえて作りましたが、おいしい味になり感しかたです。地産地消のページは真っ先に見てつくっている私です。
 (若原 ユキちゃんさん)
 ●ホウレンソウもよく合いそうレシピは「つくっていただけて」こそですので、これからも挑戦してみてください。

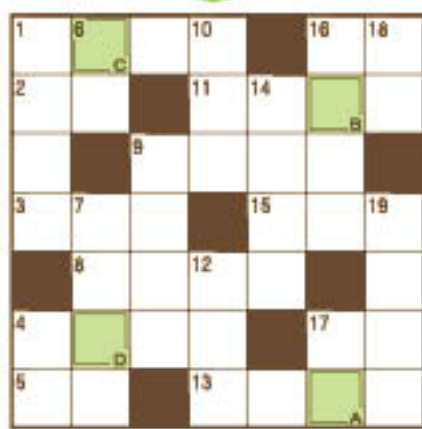
農業館のコーナーが楽しみです。農業が楽しくなりました。今年はジャガイモ(キタアカリ)を植えてみます。(南木島 大日方さん)
 ●楽しみにつながるきっかけとなったこと、嬉しいです。おいしいジャガイモがたくさん買りますように。

なかなか野菜つうまくできません。むずかしいものです。近くの畑はみこと!!うらやましい、今年もがんばるぞ!
 (?? はなみずきさん)
 ●専業農家の方も「毎年1年生」と仰るくらいですから、難しくも諦めず、です!近くの畑も見本に…どうでしょう?

5年前くらいから野菜作りを始めました。何もわからないところから始め、本や知人に聞いたりしながら収穫を楽しみに作っています。朝・夕方しか時間がなかったのですが、今年から日曜日が休めるようになったので、もっと丁寧な野菜作りをしてたくさん獲れたらいいなと…思います。
 (松代 モモンガさん)
 ●何もわからないところから始めるのは大変ですが、見聞きすることが何でも新鮮で、楽しいですよ。時間をかけた分だけ、よりおいしく、収穫量アップにつながりますよう、応援しています!

脳カアップ クロスワード

クロスワードの正解者の中から55名の方にJAまでこの商品券をプレゼント!



- ヨコのカギ
- ① 春の野に咲く黄色い花
 - ② タカに似た大きな鳥
 - ③ 「考える人」を作った彫刻家
 - ④ 試合中のボクサーに指示を出したり手当てをしたり
 - ⑤ 肥料の三要素は窒素、〇〇酸、カリウムです
 - ⑥ 足の速い人のこと。神様の名前です
 - ⑦ 神社や寺で引きます
 - ⑧ went は go の〇〇〇〇です
 - ⑨ 映像が〇〇〇〇的に見える3D映画
 - ⑩ 春の山を薄いピンク色に染める花
 - ⑪ 光が当たると反対側にできます
 - ⑫ 旧国名の一つ。現在の三重県の大部分

- タテのカギ
- ① 稲の穂をまいて育てる場所
 - ② ミツバヤバクチャーは〇〇科の植物です
 - ③ 毒物に付けます
 - ④ 煮ても生でもおろしてもおいしい野菜
 - ⑤ 寒気の反対語
 - ⑥ この箱の〇〇〇は何か当ててみて!
 - ⑦ 給与から税金や社会保険料などを引いた残り
 - ⑧ 日本で作った物のこと
 - ⑨ 床の間に飾る物の一つ
 - ⑩ かまぼこの土台になります
 - ⑪ 〇〇は身を助ける
 - ⑫ 工事が終わって建築物が出来上がること



①クイズの答え
 ②氏名(ペンネーム)
 〒住所
 年齢
 性別
 電話番号
 ③JA・応募館へのご意見・ご感想
 日曜のでも構いません。ご自由に
 ご記入ください!
 (おたよりコーナーに掲載させていただきます場合もあります)

388-8511
 62
 JAグリーン長野
 クロスワード集
 発行
 長野市藤ノ井 本社営業部
 020-2511

※レイアウトの都合上、回答欄が小さく、ご不便をおかけしております。何とぞ御容赦いただきますようお願い申し上げます。

応募ハガキの記入方法
 ※応募に際して記入いただいた個人情報は、本誌編集および当選商品発送以外には使用しません。●応募締切:4月27日(金)

●投稿者の個人情報は適切に管理し、JA だよりの文芸掲載に利用させていただきます。
 ●作品はご本名にて掲載いたします。
 ●宛先 〒388-8511 長野市藤ノ井市館高田961-2 JAグリーン長野 ぶんげいらん係
 ●応募締切:4月18日(水)

2月号の当選者(応募総数72通)
 ○半田秀夫さん ○田中純子さん ○堀込昌子さん ○権田直子さん ○小林優子さん

やさい塾 今月のオススメ **ネギ**

オススメ品 松本一本ネギ 定植 4~5月 収穫 10月下旬~12月 栽培期間 300kg /1アール
松代一本ネギ



1 畑の準備

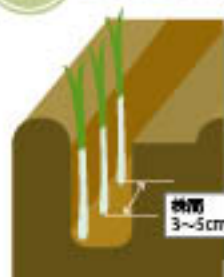
植え付け1週間前までに元肥をまき、深く耕しておく。
元肥…JAファームねぎ、玉ねぎ専用肥料…
1㎡あたり80~100g (ひと握り約40~50g)

植え溝を掘る。
(溝幅20cm、溝間90cm、
溝の深さは20~30cm
を目安に。)

溝の土を上げておく



2 植え付け(株間5cm)



植え溝の片側(盛り土した側)に、垂直になるように植え付ける。株間は3~5cmにする。

根元が少し隠れる程度(1~2cm)の土をかける。早い段階から土を厚くかけると生育が遅れるので注意する。その上に稲わらや乾草などを被せる。



3 追肥・土寄せ

追肥は肩の部分に施し、土と混ぜながら溝へ落とす。

1回目 定植から30~40日後



2回目 1回目の土寄せから1か月後



3回目 2回目の土寄せから1か月後



最終 収穫の15~20日前



up!

農カupポイント

土寄せ時にネギハモグリバエ対策としてダントツ粒剤の散布をしてみましょう! (3~6g/1㎡)

追肥 JAファームやさいの追肥 (35g/1㎡)

追肥 JAファームやさいの追肥 (35g/1㎡)

お問い合わせ 営農部 tel.292-0930

農業機械センター 土・日・祝日の営業日程

農業機械に関するお問い合わせは、お気軽にご連絡ください。農業機械は使用前に必ず点検しましょう!

△…午前営業 (8:30~12:00)

空欄…休業

農機センター (Tel)	4月							5月			
	14 土	15 日	21 土	22 日	28 土	29 日	30 月	3 木	4 金	5 土	6 日
篠ノ井 (Tel. 292-1369)		△		△		△		△		△	
川中島 (Tel. 284-1671)	△		△		△		△		△		△
松代 (Tel. 278-8601)	△	△	△	△	△	△			△		
更北 (Tel. 283-5043)	△			△			△			△	
若穂 (Tel. 282-6025)		△			△			△			△
備田 (Tel. 299-2225)	△		△		△						

もも塾

ももの花は、花粉がある品種であれば、自家受精をしますが、「川中島白桃」は、花粉が無く受粉しにくいので、栽培者の子で人工的に受粉作業を行う必要があります。



1 摘花・開薬 (開花直前～開花初期)

- 人工受粉が必要な品種 ……川中島白桃、なつき 等
- 人工受粉で品質安定(生理落果減)につながる品種 ……川中島白鳳、黄金桃 等
- 花粉・花量の多い品種 ……あかつき、なつっこ、白鳳(千曲)、黄金桃、白根白桃 等

摘花(採取)

あかつき、なつっこなど、花粉のある品種の花を集める。
(10アールあたりの必要花粉量…花蕾で約1kg)



↑↑↑

「カウパペット」

採取適期、なかでも開花直前から開花初期の**風船状**のものは発芽率が高いので、これを狙い、集める。

開薬 摘花した花を、流通センター・共選所に持ち込み、開薬器にかけて花粉を採る。

2 人工受粉

- 5分咲きと満開期に、2回実施する。5分咲き時は下枝を中心に、満開期には、上枝を中心に行う。特に上枝は重点的に行うこと。
- 開花当日～4日後頃の間に受精能力がある。中でも2・3日目が狙い目。
- 花弁が白色からピンク色に変わったものを狙うと良い。
- 上枝と下枝、枝先と枝の基部では開花の時期が異なるため注意。
- 早朝や夕方には花粉が付きにくい。日中の気温が高い10時から15時頃を目安にする。
- 保存期間が長くなった花粉は使わない。

↑↑↑

「カウパペット」

着果させたいところに狙いを定めて受粉すると、後の作業「摘果」がラクになる!

3 凍霜害対策

4月～5月は晩霜の恐れがあるため、次の対策もとって、凍霜害を防止しよう

- かん水 土壌が乾燥状態にあると地温が下がりやすいので、暖かい日の午前中にかん水し、地温を上げる。
- 下草を刈る 草が長いと日中に地温が上がらないため、短めに刈ることがポイント。ただし地肌が見えるほど短くすると乾燥しやすくなるため、刈り過ぎにも注意が必要。
- 圃地の整理 冷気が侵入する側に逃げ物(物)を置く。また、冷気が逃げる側には逃げ物などを置かないこと。
- 焼酎資材を活用する

ももに限らず、果樹品目全般で凍霜害対策を!

お問い合わせ 営農部 tel.292-0930

行こう! 農もう!
JAファーム店

4 月のオススメ

もっとJAファームに行きたくなる! オススメ農業資材を紹介します!

化成肥料 14-14-14

チッソ、リン酸、カリの3成分を高成分で含んでいる化成肥料。施肥量を調整することで、どんな作物にも使うことができる今年イチオシの商品です!

化成肥料
14-14-14



1袋=正味20kg 価格 **1,370**円(税込)
(※セール時はもっとお安くご提供します)

施肥量のめやす
(10アールあたり)
野菜…3.5袋～
果樹…1.5袋～
水稻…2袋～

お問い合わせ
JAファーム篠ノ井店
☎299-3311
JAファーム松代店
☎290-6363

活用しよう! 経営所得安定対策

国の制度「経営所得安定対策」の手続きが始まります。水田・畑作内容を検討し、有効に活用しましょう。

①交付金の見直し点

米の直接支払交付金(7,500円/10アール)は廃止されますが、産地交付金の交付対象・内容が拡充される予定です。

②畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)

諸外国との生産条件の格差による不利がある畑作物の生産に対して、交付金を直接交付します。

対象作物	麦、大豆(黒大豆除く)、そば	
交付対象	認定農業者、集落営農、認定新規就農者 ※いずれも規模要件は課さない	
	交付単価	
交付単価	麦 (60kgあたり)	1等 8,990～5,980円
		2等 7,830～4,820円
	大豆 (60kgあたり)	1等 9,940円
		2等 9,250円
		3等 8,570円
	そば (45kgあたり)	特定加工用 7,890円
1等 17,470円		
	2等 15,360円	

④水田活用の直接支払交付金

戦略作物の本作化を進めるとともに、産地交付金により、特色ある産地を創造します。

交付対象	水田を活用して麦・大豆等の生産を行う販売農家または集落営農	
対象作物・交付単価 (10アールあたり)	麦、大豆、飼料作物	35,000円
	WCS用稲	80,000円
	加工用米	20,000円
	飼料用米、米粉用米(収量に応じて)	55,000円～105,000円

③米・畑作物の収入減少緩和対策(ナラシ対策)

米や麦、大豆の等の収入額合計が、標準的収入額を下回った差額の9割を対策加入者と国が拠出した積立金から補てんします。なお、収入保険導入以降(H31.1)は、農業者は収入保険かナラシ対策のどちらかを選択して加入することができます。

交付対象	認定農業者、集落営農、認定新規就農者 ※いずれも規模要件は課さない
------	--------------------------------------

⑤産地交付金

高付加価値や低コスト化をはかり、特色ある産地を創造するため、地域の裁量により取り組みを支援します。

対象作物・交付単価(10アールあたり)	
加工米(複数年契約の取り組み・継続分のみ)	12,000円
飼料米	12,000円
水田へのそば作付け※基幹作のみ	20,000円
追加配分	
転換作目拡大	10,000円
米の新市場開拓	20,000円
畑地化	105,000円

※長野市農業再生協議会の産地交付金については決定次第ご案内いたします。

申請は5月31日まで!

行政への申請期限は6月末日までですが、JA内での申請書類の確認し、一括申請するため、5月31日までにJAにご提出ください。

お問い合わせ 営農部 tel.292-0930(担当:神戸) 各営農資材センター・JAファーム各店

親子ふれあい農業塾 受講生募集

JAと更級農業高校では、「親子ふれあい農業塾」の30年度受講生を募集しています。ぜひみなさまのご参加をお待ちしております。



対象: JA地区内在住の小学生とその保護者
会場: 畑(篠ノ井)、水田(川中島町)等
開講: 5月12日(土)から31年3月まで
(月1～2回・原則土曜日・全15回予定)
内容: 野菜・米栽培、もちつき、豆腐づくり等
会費: 3,000円(年)
定員: 20組(先着順)
申込み: お電話で確認の上、営農部に直接お越しください(受付9:00～17:00)

お問い合わせ
営農部(篠ノ井布施高田944-1)
tel.292-0930(担当:石坂・丸山)

大好評! “marché” 取り扱いスタート!

今年もJA農産物直売所クーポン券付き定期貯金「マルシェ」の取扱を開始しました!



商品: スーパー定期貯金
預入金額: お一人につき10万円以上100万円以下
預入期間: 1年間 ※原則、中途解約不可
特典: JA農産物直売所およびA・コープで使用できるクーポン券をご契約額10万円ごとに500円分付与
対象: 個人の方
販売条件: ・マルシェ満期金を含む他の定期貯金商品からの預け替えはできません
・ネットバンク・ATMからの預け入れはできません
取扱期限: 5月31日(木)
※募集総額170億円になり次第取扱終了

お問い合わせ
各支所

平成30年度 ゴールデンウィークのATM営業のご案内

店舗名	4月28日	29日	30日	5月1日	2日	3日	4日	5日	6日	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
篠ノ井支所	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	8:00～ 20:00	8:00～ 20:00	9:00～ 19:00	休業	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	
塩崎支所 篠内支所	9:00～ 17:00	休業	休業	8:45～ 18:00	8:45～ 18:00	休業		休業	休業	休業
大岡支所	9:00～ 14:00	休業	休業	8:45～ 18:00	8:45～ 18:00	休業		休業	休業	休業
松代支所	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	8:45～ 20:00	8:45～ 20:00	9:00～ 19:00		9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00
中津支所 川中島支所	9:00～ 17:00	休業	休業	8:45～ 19:00	8:45～ 19:00	休業		休業	休業	休業
更北支所	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	8:45～ 19:00	8:45～ 19:00	9:00～ 19:00		9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00
旧小島田支所	9:00～ 17:00	休業	休業	8:45～ 18:00	8:45～ 18:00	休業		休業	休業	休業
若穂支所	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	8:45～ 19:00	8:45～ 19:00	9:00～ 19:00		9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00
A・コープ松代店 A・コープファーマーズ 篠ノ井店、南長野店	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 20:00	9:00～ 20:00	9:00～ 19:00		9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00
篠ノ井総合病院	9:00～ 14:00	休業	休業	9:00～ 18:00	9:00～ 18:00	休業		休業	休業	休業
長野松代総合病院 若穂病院	9:00～ 14:00	休業	休業	8:45～ 18:00	8:45～ 18:00	休業		休業	休業	休業
上記以外の店舗	休業	休業	休業	通常	通常	休業		休業	休業	休業
セブン銀行 イーネットATM ローソンATM	7:00～ 23:00	7:00～ 23:00	7:00～ 23:00	7:00～ 23:00	7:00～ 23:00	7:00～ 23:00		7:00～ 23:00	7:00～ 23:00	7:00～ 23:00

※5月4日は、システム点検のため、全てのサービスをお休みさせていただきます。お客様にはご不便をおかけいたしますが、何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

※ATMの営業日・営業時間は、各ATMコーナーにより異なりますので、各ATMの営業時間表示等でご確認ください。

※セブン銀行イーネットATM(ファミリーマート)・ローソンATM・その他提携金融機関ATMでのお取引の場合、4月29日、30日、5月3日、5日、6日のご利用手数料は日額・祝日扱いとなります。なお、JAバンクATMでのご利用の場合、手数料は無料です。

JAの動き

理事会

3月29日の理事会において、次の事項を協議し、承認しました。

- (1)平成29年度農業事業期中決算監査報告について
- (2)平成29年度決算の概況について
- (3)平成30年度事業計画について
- (4)「株」ジェイエグリーン事業報告並びに事業計画について
- (5)農業関係事業について
- (6)第25回通常総代会について
- (7)平成30年度余剰金の運用方針及び運用方法について
- (8)議程の改訂について

監事会

3月22日の監事会において、次の事項を協議し、承認しました。

- (1)平成29年度農業事業期中決算監査の結果について
- (2)平成29年度決算監査計画及び重点事項について
- (3)監事監査基準・監事監査規程・監事会規則の改訂について

コンプライアンス(法令等遵守)への取り組み

経営会議 3月16日

- (1)内部統制確立プログラム(2月)の進捗状況並びに自主検査の取組結果について

第1回リスク対応会議 3月19日

- (1)内部統制確立プログラムH30.2月の進捗状況について
- (2)自主検査結果H30.2月の実施状況について
- (3)課内会議H30.2月の実施状況について
- (4)平成29年度連続職場安全推進状況について

第15回 課長学習会 3月20日

- (1)恐るべき一強アベノミクス農政
- (2)コンプライアンス案件(事例)について

コンプライアンス委員会幹事会 3月26日・29日

- (1)29年度 固有リスク評価表の詳細結果報告について
- (2)29年度コンプライアンス・プログラムの実施状況について
- (3)特定事業者作成書面の一部改正について
- (4)自主検査の検査報告について
- (5)事務ミス等対応状況について
- (6)連続職場安全推進報告について
- (7)相談・苦情等対応状況について(H29.9月～H30.2月)
- (8)反社会的勢力(ICS)定期確認結果(定期報告)について

安全運転徹底継続へ



表彰状を受け取る唐木管理部長

JAは3月2日、長野南警察署で開かれた「優秀安全運転事業所表彰式」で「銅賞」を受賞しました。自動車安全運転センターが発行する「運転記録証明書」を一括申請した社員20人以上の事業所について、過去一年間の事故や違反の経歴などを分析し、全国基準を満たす事業所に賞が贈られます。今回は29年9月から12月に申請された長野県下310事業所のうち46事業所、同署管内ではJAを含む6事業所が「職場ぐるみで安全運転、事故防止につとめた」と表彰されました。

JAではこれを機に、今後とも従業員一人ひとりが安全運転への意識を改めて持ち、安全運転の徹底と事故防止につとめます。

3月末日をもって退職いたしました職員および4月2日に入社いたしました新入職員につきましては、4月6日発令の定期人事異動とともに本誌5月号にてご報告いたします。

春キャベツの豚ソテードレッシング



【材料】4人分

キャベツ	300g
豚薄切り肉(バラ肉可)	320g
タマネギ	2分の1個
ニンニク	2片
塩	適量
こしょう	適量
サラダ油	大さじ2
A 白ワイン	大さじ4
酢	大さじ6
粒マスタード	大さじ2

【作り方】

- 1 キャベツは一口大に切り、熱湯でサッとゆでる。タマネギ・ニンニクはみじん切りにする。豚肉は塩・こしょうをふっておく。
- 2 サラダ油を熱したフライパンに、豚肉を入れて、中火で両面をこんがり焼き、フライパンの片側に寄せる。空いた部分にタマネギ・ニンニクを入れて、サッと火を通したら豚肉と混ぜる。弱火にしてからAを加えて1分おき、最後に塩・こしょう・粒マスタードを入れ、混ぜたら火を止める。
- 3 器にキャベツを盛り、その上に豚肉をのせ、仕上げに煮汁をかけてできあがり。



女性部
川中島町総支部の
みなさん



【お料理メモ】

- ❖ 「お肉のドレッシング」で春キャベツをたっぷり食べることができるお料理です。
- ❖ 白ワインと酢は蒸発させすぎないように、弱火でおくことがポイントです。汁が残るくらいがちょうどいいでしょう。
- ❖ 春キャベツと豚ソテードレッシングを和え、ゆでたパスタに合わせるのもオススメです。

